



総合的な学習の時間で行われた山田
中学校の生徒による職場体験の様子



吉川淑子議員

ゆとり教育

総合的な学習の時間配分は

改定されるまで現在のまま

質問

文部科学省は、今年になり学力低下に関連し基礎的教科（国語・算数）を重視すべきとの考えを示し、ゆとり教育の掲げる「総合的な学習の時間」を見直す検討を始めた。

県では、緊縮財政にも関わらず、学力向上プロジェクトの事業費を伸ばしており、学力向上に重点を置く取り組みとなるようだ。

三年前に導入された総合的学習の時間の配分は、今後どうなるのか。

松尾教育長 二月に行われた中央教育審議会総会で、文部科学大臣は、学習指導要領の授業時間数の見直しについて、各教科と総合的学習の時間数のあり方の検討を求められた。

これは、学習指導要領の理念や目標に誤りはないが、そのねらいが十分達成されているか、必要な手立てが講じられているか、ということに課題があると考えて

のことである。

このことにより、総合的学習はなくならないが、各教科も含めて授業時間数の

検討がされると考えている。学習指導要領が改定されるまでは、現在の時間数のまま実施されることになる。

高齢者福祉

敬老会はなくなるのか

方向性は決まっていない

質問

敬老会のあり方について、来年度以降の事業の参考にするため各地で見聞き協議しているようだ。世間では、敬老会がなくなるとか、お座敷広場をもつと充実させたほうが良いなど、さまざまな話が聞かれる。調査結果はどうであったか。また、その方向性は。

沼崎町長 「敬老会、金婚式」の出席率が三五割前後で推移していることから、開催方法などを含めた今後

のあり方を検討するため、関係する団体の意見を聞くための説明会を一月から二月二十二日まで延べ二十七回開催し、アンケート調査などへの協力をお願いしてきた。

調査結果は、未提出の地区もあり最終集計できていないが、まとめ次第、内容を分析し、今後のあり方を検討することになっている。現時点での方向性は、説明できる状況にはない。

町の考えを聞く